

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		詳細点検	
事務事業名		文化芸術による被災地支援事業		A 一般事務事業	
担当部署名		文化観光 局 文化 部 文化 課		シート番号	
		評価責任者(課長名)		08-40	
				辻尾	

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	2	文化芸術活動の振興	無
	2	事業開始年度	平成 26 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)				
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	平成25年度の「堺市大規模災害被災地等支援基金」の創設に伴い、岩手県宮古市、同県大槌町、宮城県石巻市の被災地ニーズの調査を実施。平成26年度より、被災地ニーズに基づいた文化芸術による支援事業を随時実施している。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	岩手県宮古市、同県大槌町、同県山田町、宮城県石巻市の小中学生および住民			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	東日本大震災の被災地ニーズに基づいた様々な支援事業を実施することで、被災地の一日も早い復興を支援することを目的とする。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	堺を中心に優れた音楽活動を展開する大阪交響楽団等を被災地に派遣し、音楽鑑賞の機会を提供するとともに、子どもたちへの楽器体験などを実施する。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 委託業務の受注者				

Ⅲ. 投入量

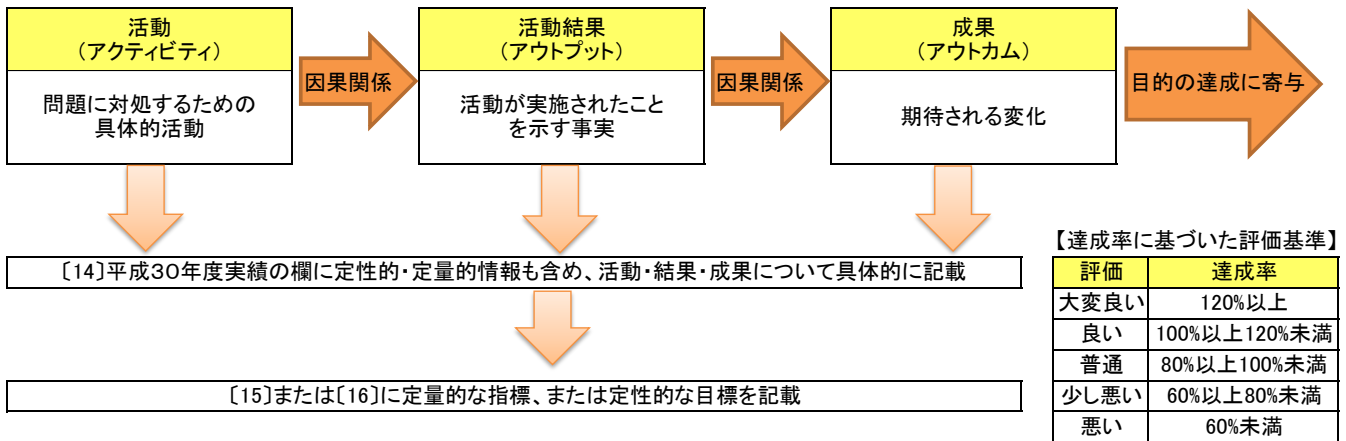
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	5,957	15,992	15,341	15,303	
	主な事業費内訳	委託料	千円	5,120	15,074	14,760	14,720
		旅費等	千円	790	854	525	553
		使用料及び賃借料	千円	47	64	57	30
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他(堺市大規模被災地等支援基金)	千円	5,900	15,992	15,341	15,303
		一般財源	千円	57	0	0	0
	12	人件費 (b)	千円	3,440	4,100	4,100	4,050
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	9,397	20,092	19,441	19,353	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	文化芸術による被災地支援事業	シート番号	08-40
-------	----------------	-------	-------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



事業の活動内容や成果

平成30年度実績								
活動実績と成果	<p>岩手県宮古市、山田町において「大阪交響楽団」を中心としたコンサートを実施。「堺シテリオペラ」との共演をはじめ、地元で活躍する「いわてフィルハーモニー・オーケストラ」や市内で弦楽を習う子ども達とのコラボによる演奏など、音楽を通してお互いの交流を深めるとともに明日への活力の涵養を図った。</p> <p>○宮古市公演 日 時 平成30年5月26日(土) 13:30～15:15 場 所 宮古市民文化会館 大ホール 参加者 一般市民 約650人(入場無料・整理券必要)</p> <p>○山田町公演 日 時 平成30年5月27日(日) 13:00～14:50 場 所 山田町中央公民館 参加者 一般市民 約350人(入場無料・整理券必要)</p> <p>■音楽体験 日 時 平成30年5月28日(月) 10:45～12:25(3・4時限目) 場 所 宮古市立川井中学校 参加者 同校の全校生徒(1～3年生) 約30人</p> <p>●音楽体験ワークショップ 2公演 一般市民を対象に、大阪交響楽団員(金管五重奏+フルート)によるミニコンサートや、身近な物(ペットボトル等)を用いた発音体験を実施。宮古市民のみなさんに実際に楽器に触れていただいたり、楽器演奏を身近に体験していただいたりする機会を提供しました。また、地元中学生吹奏楽部へのクリニック(演奏指導)を行った。</p> <p>日 程 平成30年10月27～28日 場 所 宮古市山口公民館及びイーストピアみやこ 参加者 宮古市民 約110人</p>							
	14	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		音楽鑑賞事業実施回数	回	目標値	-	3	2	1
				実績値	-	3	2	
				達成率	-	100%	100%	
	評価			-	良い	良い		
	算出方法・設定根拠など		被災地へのヒアリングに基づく鑑賞型演奏会要望回数					
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		音楽体験事業実施回数	回	目標値	20	7	7	0
				実績値	10	7	6	
				達成率	50%	100%	86%	
				評価	悪い	良い	普通	
	算出方法・設定根拠など		被災地へのヒアリングに基づく体験型ワークショップの要望回数					

業績の分析

17	<p style="text-align: center;">目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p>
	<p>早期に被災自治体と協議を行う事で、事業計画に余裕が生まれ、当初の計画どおり円滑に実施することができた。</p>

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。